



The Japan Amateur Radio League, Inc

秋田県支部報

2024年

2024年 10月17日

一般社団法人 日本アマチュア無線連盟

秋田県支部報

【発行責任者】
JARL 秋田県支部
支部長 JA7SOK 渡邊 和弘
2024年10月発行

ご挨拶

支部長 渡邊 和弘



JARL 秋田支部会員各位には日頃より 県支部活動にご支援ご協力を頂き有り難うございます。

9月の大雨災害で被害に遭われた皆様にお見舞い申し上げます。1日も早く普通の生活に戻られることをご祈念いたします。

さて、令和6年通常選挙において東北地方本部区域毎社員にJA7DCY石川和男さん、支部区域毎社員にJA7SOK渡邊和弘が無投票となりました。今期も支部長を引き受けることになりましたので、皆様よろしく願いいたします。

今期の支部運営方針としては、支部事業の見直し、支部役員組織の見直し、青少年の育成に努める、会員増強に努めJARLの発展とアマチュア無線の健全な環境づくりに取組ます。

東北地方本部では地方本部長(副会長)として長く歴任されました、尾形さんが退任され、6月24日より東北地方本部長に榎木澤 稔氏が就任いたしました。就任の御祝いを申し上げますと共に会員が納得できるような透明性のある本部運営をお願いするものです。

また、昨年まで6月開催のハムの集いを10月20日に変更し開催に向けて取り進めております。アマチュア無線の体験会、ハムフェア2024のユーチューブの放映、お楽しみ抽選会など盛りだくさんの企画をしますので、どうぞ足を運んでお楽しみください。お待ちしております。

昨年10月には東北地方では初めての全日本ARDF競技大会が蔵王山麓で開催され全国から101人が参加して開催されました。この大会には秋田県支部ARDF委員会の委員長ほか7人がスタッフとして設営から運営まで支援しました。

また、JARL秋田県支部監査指導委員会では、東北総合通信局規正用無線局とJARLガイダンス局の連携運用を初めて秋田県内において行い、違法局や不法局に対して直接指導を行いました。

アマチュア無線はルールを守り、楽しく運用したいものです。

制度改正によりアマチュア無線の有資格者が開設するアマチュア局を使用して、アマチュア無線有資格者の監督の下でアマチュア無線の体験が出来るようになりました。ハムの集いでもアマチュア無線体験会を予定しております。

さて、年度も後半に入り事業も9月1日の災害対策委員会による災害ロールコールの実施、9月14日から15日にはオール秋田コンテストが開催され、来年1月2日には第34回オール秋田QSOパーティーの開催を予定しております。多くの皆さんの参加をお待ちしております。

どうぞ今後共支部活動にご理解ご協力をよろしく願い申し上げます。

ご挨拶



JARL 東北地方本本部

本部長 槻木澤 稔

JRAL 秋田県支部会員各位、県支部役員、監査指導委員各位、登録クラブ員各位には日頃より東北地方本部のご支援ご協力を頂き誠にありがとうございます。

6月24日より地方本部長一年生になりました槻木澤でございます。これまで、青森県支部長を拝命し支部運営に取り組んで参りました。監査指導委員長を20年間、東北地方本部選出社員として3期6年間、積極的に活動させていただきました。これらの活動を基に、東北6県各県支部との密接な連携を図り相互理解の下に、組織一丸となって東北地方本部の組織運営に邁進して参ります。

東北ハムフェアを推し進め東北地域の再興、次世代を担う青少年層に電波教室や体験運用の機会を通してアマチュア無線の魅力や楽しさを伝えるなど活性化を図りたく努めて参ります。会員皆さんが未永く会員としてご活躍いただけるように、支部組織を通じて意見を収集し、地方会員皆さんが未永く会員としてご活躍いただけるように、支部組織を通じて意見を収集し、地方の意見をJARLの中央に伝えるなど、会員皆さんの側に立った組織運営に心がけて参ります。

東北地方の会員皆さんの意見を社員総会で申し上げるなど、地方と中央との橋渡し役、地方本部長、として幅広く活動して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



JARL 秋田県支部「2024 ハムの集い」実施要項

日 時 令和6年10月20日(日) 午前11時から午後2時30分

場 所 秋田市雄和サイクリングターミナル 秋田市雄和椿川字奥椿岱 194-1

電 話 018-886-3766

開会式 1階和室研修室(午前11時~)

講演会 演 題 「JARLの今後について」(午前11時~)

講 師 JARL東北地方本部長 槻木澤 稔氏(JR7JAW)

ハムフェア2024 イベントステージの様子 YouTube 放映

アマチュア無線体験会/1階研修室(午前11時30分~)

グランドゴルフ大会/どなたでも参加OK!用具は主催者で準備します。(午後1時スタート)

メーカー展示/1階研修室

八重洲無線株式会社、アイコム株式会社、第一電波工業株式会社ほか
(午前10時から午後3時まで)

チャリティージャンク市/1階研修室

各部会展示ブース/1階研修室 パネル展示など

入会・継続・QSL転送受付コーナー/1階ホール入り口

お楽しみ抽選会/1階研修室(午後2時~)

お問い合わせ・ジャンク出店申込など

電 話: 090-3645-8267

F A X: 018-886-3454

e-mail: ja7sok@jarl.com JARL 秋田県支部 支部長 渡辺和弘宛

第34回 VU オール秋田 QSO パーティ ー規約

開催日時 2025年1月2日(木) 09:00 ~ 21:00

周波数・電波形式 50MHz帯以上の電信電話および各デジタルモード

参加資格 秋田県内で運用するアマチュア局とSWL

参加部門

部	門	コード
SOP マルチバンド	フルタイム	FSM
SOP デュアルバンド (144MHz&430MHz)	フルタイム	FD
SOP 50MHz バンド	フルタイム	F0050
	ハーフタイム A	A0050
	ハーフタイム B	B0050
SOP 144MHz バンド	フルタイム	F0144
	ハーフタイム A	A0144
	ハーフタイム B	B0144
SOP 430MHz バンド	フルタイム	F0430
	ハーフタイム A	A0430
	ハーフタイム B	B0430
SOP 1200MHz バンド 以上	フルタイム	F1200
	ハーフタイム A	A1200
	ハーフタイム B	B1200
SOP マルチバンド デジタルモード	フルタイム	FSMD
MOP マルチバンド	フルタイム	FMM
SWL マルチバンド	フルタイム	FSWL

○ F フルタイム 09:00 ~ 21:00 A ハーフタイム A 09:00 ~ 15:00

 B ハーフタイム B 15:00 ~ 21:00

○デジタルモード部門とその他1部門計2部門に書類提出可

○SOP(シングルオペレーター)は、すべての操作を1人で行う参加形態。ゲスト運用も可

○MOP(マルチオペレーター)は、SOPに該当しない参加形態で、どのような内容であっても他人の助けを借りた場合

呼出方法 CQニューイヤーパーティ・CQ NYP・CQ NP

コンテストナンバー RS(T)(FT8はdB)+OP名

交信相手局 秋田県内を含む全てのアマチュア局

得点 1交信(SWLは受信)1点、モードが違えば同一バンドでも得点できる。電信・電話(FM SSBなどのうちのどちらか一つ)最大2点。デジタル部門はFT8 1点、デジタル音声1点で最大2点

マルチプレイヤー 交信相手局のラストレター 最大26文字

総得点(各バンドの得点の和) × (各バンドのマルチプレイヤーの和)

注意及び禁止事項

- 登録クラブ対抗は、秋田県支部登録クラブのみ
 - MOPは運用者氏名と資格をサマリーシートに記入
 - FM(デジタル)呼出周波数の使用可、適度に間隔を取る
 - 運用地点の変更可、秋田県内のみ。各運用地をサマリーに明記
 - サテライト交信は送受共50MHz以上。ログはアップリンクバンドを記入。144Mと430Mのみはデュアルバンド、それ以外の周波数帯を含む場合はマルチバンド。ログの備考欄に使用した衛星名を記入
 - デジタルモードはFT-8 C4FM DV(デジタル音声は直接波シンプレックス通信のみ)
 - FT-8の呼び出しはCQ NP CALL GL(CQ NP JH7XGN QM09) OP名はOP KATSU HNY 73の様に送出する
 - レピーター(インターネットや電話回線経由含む)は不可
 - JARL主催のQSOパーティーに併設して実施しますので、本パーティーのみに書類を提出しても、JARL主催QSOパーティーに参加したことにはなりません。また、書類の記入方法は異なります。
- 提出書類 JARL 制定のサマリーシート・ログシート、結果冊子等希望の場合110円切手を貼ったSASE同封
- 提出締め切り 1月31日(金) 消印有効
- 提出先 〒011-0904 秋田市寺内蛭根1-8-8 京極 真 jl7aia@jarl.com
- 電子ログ JARL形式(R1.0)等テキストファイル本文に張り付けもしくは添付ファイル。件名はコールサインと参加コード
- 問い合わせ先 SASEかE-mail
- 失格 電波法令違反、書類不備、提出期限遅れ、同一バンド & モードで重複交信が2%以上の得点計上、その他ルール違反があった場合
- 賞 当支部表彰規定により表彰。
- 結果発表 JARL NEWS 他



東北総合通信局規正用無線局と J A R L ガイダンス局の連携運用報告 (秋田県支部)

JARL 秋田県支部監査指導委員会では、主としてガイダンス局を運用して電波法令に違反したアマチュア無線局へメッセージ送信等で周知活動をしております。

この度、東北総合通信局規正用無線局と J A R L ガイダンス局の連携運用を初めて秋田県内において行い、違法局や不法局に対して直接指導を行ったので、以下に報告します。



日時：2023年11月28日(日) 10:00 ~ 12:00

場所：秋田県秋田市椿川地内

秋田市雄和サイクリングターミナル

参加者：東北総合通信局工藤電波監理以下4名

J A R L 側は東北地方本部から尾形本部長、秋田県支部から渡辺支部長、石川監査指導委員など4名

視察：工藤電波監理部長

実施状況：東北総合通信局規正用無線局の発報11回(使用区分違反、呼び出し符号不送出等)

アマチュアガイダンス局の発報41回(使用区分違反2回、呼び出し符号不送出33回、通告11回)

【秋田県の不法局運用状況】

雄物川水系地区堤防工事事業に伴う、ダンプ等と思われる車両に取り付けた無線機を使用し、仲間同士の連絡や一部地域では業務に使用している。アマチュアバンド内での交信ルールを守らない局が非常に多くみられる状況です。

これらのアマチュア無線局に対して、東北総合通信局の規正用無線局と J A R L ガイダンス局の「連携運用」は、宮城県、福島県、青森県、山形県、岩手に続き東北では6県目で、秋田県内では初めての運用になりました。

【事前打合せ】

実施日時の調整、実施場所の確認、雨天時の対応、場所の選定理由、運用手順等の確認スムーズな運用が出来るように、事前打合せでは会場の下見と設営などについて打合せを行いました。

【実施する場所について】

雨天などに左右されない屋内場所

標高約64mのしており、広範囲からの受信が出来それに対応できる送信が出来る高所を考慮し、第3セクターの建物であり、このようなイベントには協力的であることから「秋田市雄和サイクリングターミナル」に決定しました。

【無線設備】

ガイダンス局名：あまちゅあがいだんす7

アンテナ：GPアンテナ(地上高15m)

【運用状況】

当日の実施時は、別アンテナと無線機を用いて144MHz帯と430MHz帯バンドをモニタし、隣席に配置したガイダンス局運用者と連携しながら指導を行いました。

また、その状況を、さらに隣接配置された東北総合通信局が運用する規正用無線局担当者へも都度連絡し、連携を図りました。

違法のアマチュア無線局に対して、先ずガイダンス局がメッセージを送信し、指導の効果が見られない同一の局に対して、規正用無線局が適正運用についてのメッセージを送信しました。メッセージ送信後も無視して交信を続ける局があります。その場合、規正用無線局からのメッセージ指導があると交信を中止するので、規正用無線局からのメッセージは非常に効果がありました。

【運用後の感想】

144MHz帯とバンドの広い430MHz帯での不適切な運用(呼出符号を送出しないで運用、レピーターや宇宙通信で使用すべき周波数での使用区分違反)が予想以上に多い事を確認出来ましたので今後の監査指導業務に生かしたいと思います

ガイダンス局単独運用だけでは無視されるケースが多々ありますが、規正用無線局のメッセージの送信で不法局交信が止まり効果絶大でした。

今回は工藤東北総合通信局監理部長が現地を視察され、報道対応いただきました。

AKT秋田テレビ、秋田ケーブルテレビ、秋田魁新報3社の取材を受け、AKT秋田テレビは夕方、秋田ケーブルテレビはヤフーニュース、秋田魁新報は翌々日それぞれ取り上げていただき、大きな反響がありました。私共としても非常に貴重な時間を頂けたことに感謝いたします。

【報道取材】

地元テレビ放送局(AKT秋田テレビ、秋田ケーブルテレビ、秋田魁新報)の取材があり、事前に東北総合通信局総務部田中企画課長から詳しい説明を受け、実際の連携運用の取材の最後には、工藤電波監理部長から視聴者向けのコメントをいただくなど、報道各社の関心は非常に高く感じました。

監査指導委員会 石川 和 男



秋田県支部 アワード

アワード担当幹事 JF7UIW 松橋 密

2023年4月以降 2024年8月末日までのワード受領者の皆さんです。

92 JA7DJO 7.CW 93 JE1EQS

94 JA7AWM 144 95 JA8NJC 7.FT8

秋田県全市町村賞 達成 おめでとうございます。支部役員一同お祝い申し上げます。

秋田県支部唯一のアワードですが、最近発行枚数100番台を前に停滞しております。まだチャレンジされてない方、特記事項で2枚目3枚目を目指す方、申請をお待ちしております。

秋田県支部 ARDF 委員会

委員長 JF7UIW 松橋 密

支部会員の皆様には日頃より ARDF 競技にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年の宮城での全国大会も一応の評価を受け、無事終了することが出来ました。

また、選手として参加した秋田県高文連、選手の皆さんの活躍も心躍る物がありました。

東北が一つになって頑張ろうと言う本部長の呼びかけで、秋田県支部からも支部長を筆頭に委員会や他のメンバーで協力しました。お手伝いいただいた皆さんにはご難儀をおかけしました。この場をお借りし改めて御礼申し上げます。

最近の支部での大会状況ですが、残念ながらここ数年(今年も)開催出来ておりません。熊出没の問題が一番大きいのですが、参加選手の減少、高校生の部活としての安全の確保など、コロナ前にはなかった厳しい状況があります。当分の間は高文連等の大会の補助をしながら、様子を見ていきたいと思っております。今後ともご協力よろしくお願ひします

委員会 メンバー

副委員長 JA7JPK 齊藤邦弘

委 員 JR7FEH 菊池幸彦 JL7MJG 渡邊義典 JN7AEL 藤原浩樹

JO7MCV 藤島康一 JO7FBS 佐藤洋介

近年、委員会メンバーも多分に漏れず、高齢化が進んでおります。長年にわたってご活躍頂いた皆さんも色々な事情と共に、委員を辞退される方が増えてきました。

秋田県高文連のレベル引き上げにご尽力いただいた JO7JTL 太田さん、いつも集計担当として秋田での日本大会でも活躍された JF7KPF 佐藤さん、各局には大変お世話になりました。有難うございました。誠に残念です。委員会から退任されましても今までの経験をもとにアドバイスなどご指導いただければと思います。これからもよろしくお願ひします。

補充メンバーを募集中です。若いやる気のある人、情報がありましたら連絡お願ひします。お待ちしております。

災害対策委員会

委員長 武埜 竹千代

報道等では東南海地震への警戒を促す内容が多かったのですが、本年元旦には、全く予想されていなかった能登地方において大規模な地震があり、その復興も道半ばの9月には、線状降水帯による洪水や土砂崩れで住宅等が浸水・倒壊するなど、大きな被害が出ました。被害に遭われました方々には、心よりお見舞い申し上げたいと思います。

秋田県でも各地で洪水被害が発生しておりますが、昔ではありえない雨の降り方となっており、これまでの常識が通用しなくなっています。

また、1983年の日本海中部地震から41年も経っていますので、当時の状況を思い出し、出来る限りの備えをしましょう。

さて、災害対策委員会では、秋田県総合防災訓練への参加と、同日夜の非常災害ロールコールを主な行事として取り組んでまいりました。

しかし、新型コロナウイルスの流行をきっかけに総合防災訓練自体が関係者のみでの縮小開催となり、新型コロナ5類移行後は再開されたものの、参加できない状況が続いております。これは、県総合防災課への参加要望は出しているものの、総合防災訓練が県より各自治体主導に移っており、県から自治体への打診はしてもらっているものの、参加は叶わない状況です。以前の様に地域クラブが中心となって役場等へ折衝し参加することが望めなくなった今、災害対策委員会としては、県との折衝は続けてまいります。2025年の総合防災訓練は順序どおりですと鹿角市で開催されますので、地域の皆様のご協力をお願いいたします。

今年の総合防災訓練は9月1日に能代市で開催されましたが、当日夜8時より「非常災害ロールコール」を計画どおり開催しました。

ほとんどPRはしていませんでしたが、22局の参加があり、日ごろ静かな2mバンドですが、久々の賑やかさに心強さを感じた次第です。

参加賞については9月2日に抽選で10名の方々に発送しております。参加者の皆様、有難うございました。

機会があるたびに申し上げておりますが、無線従事者は無線局の免許を受けている以上、無線設備の健全性を日頃より維持しなければなりません。

いざというときに、すぐオンエアできる様、無線局免許状の有効期限を確認するとともに設備の動作確認を行いましょう。



全日本10,000局賞 アワード受賞について

J J 7 G C L 関 一

この度、目標でした『全日本10,000局賞』(JARL発行)を受賞することができましたのでご報告いたします。

開局当時は「全日本10,000局よみうりアワード」を目指しており、数年前に机上では完成していたものの、仕事の中QSLカード整理が出来ずにおりました。JARLが2021年からこのアワードを引き継ぎ、丁度私も退職となり、カード整理の時間が出来まして今回の受賞となりました。

このアワードは、アマチュア無線を始めた多くの方が取得を目指して日々頑張っておられると思いますが、なんとと言っても多くの交信とその交信証(QSLカード)が必要であり、さらにエリア毎に必要な交信証数の条件もありまして大変な面が多いです。交信証の有無はHAMLOGで管理できますが、実物のカードをしっかりと取り出すには、2ヶ月に一回届く交信証整理が大切でした。私は各エリア毎、そして各エリア内ではラストレター毎に整理しております。それでも今回このアワードの申請に当たっては、交信証抽出に2カ月を要し、必要書類作成には3,4日かかりました。これで申請...となれば良いのですが、ここからも大変です。出来上がった書類と抽出した交信証を準備し、これをJARL正会員2名(うち1名はJARL理事、地方本部長、支部長、社員、登録クラブ代表～今回は渡辺支部長JA7SOKさんとJL7AIA京極さん)による審査をしてもらい審査証明をいただく必要があるのです。そしてJARLに書類一式提出となりますが、申請書類提出からアワード受領までは約2カ月半程待たされました。他のアワードは申請から1週間前後で送られてきますから、この10,000局賞は大分手間と時間がかかるアワードであることは間違いありません。でもこの大変さがこのアワードの貴重さかも....夏のハムフェア会場にて表彰式(総務大臣表彰)があるそうです。

以上感想を交えた受賞経緯ですが、これからも日々アマチュア無線を楽しみながら豊かな人生を歩んでいけたらと思っております。拙い文章を読んでいただきありがとうございました。またお空でお会いしましょう！73&88

(令6-10-3)



令和5年度秋田県支部事業報告書

年 月 日		行 事	備 考
5	5	13 第26回秋田県高校ARDF春季大会	高文連の行事(支部支援事業) 秋田県立中央公園 秋田市
	5	14 役員・委員・クラブ代表者・監査指導委員合同会議	雄和サイクリングターミナル
	6	1 「電波の日」記念運用 JA7RL/7	・秋田県アマチュア無線アクティビティ協会 ・本荘ハイソサエティーアマチュア無線クラブ ・雄和クラブ ・移動地 潟上市、秋田市、由利本荘市 (交信局数1116局)
	~	11	
	6	11 ハムの集い	「南極観測と8J1RLの運用」の講演、メーカー展示、ジャンク市など
	6	3 第26回秋田県高校ARDF大会	高文連の行事(支部支援事業) 秋田県立中央公園 秋田市
	8	6 2023秋田県高校ARDF夏季大会(こまち杯)	高文連の行事(支部支援事業) 仙北郡千畑
	9	3 秋田県総合防災訓練	秋田県の都合により不参加
	9	3 災害ロールコール	参加局14局
	9	8 秋田県支部報発行	秋田県支部ホームページに掲載
	9	9 第37回オール秋田コンテスト	県内21局34エントリー、県外194局223エントリー 計215局257エントリー
	~	10	
	9	JARL秋田県支部ARDF大会	中止
	9	1 「8J7ARDF特別記念局」運用	・秋田県アマチュア無線アクティビティ協会 ・本荘ハイソサエティーアマチュア無線クラブ ・雄和クラブ ・移動地 秋田市、由利本荘市 (交信局数1693局)
	~	15	
	9	1~15 アマチュア無線体験会	ARDF特別記念局運用に併せて実施(2名体験)
	9	9 第26回秋田県高校ARDF秋季大会	高文連の行事(支部支援事業) 風の松原、能代公園 能代市
	10	7 第26回秋田県高校3.5メガARDF大会	高文連の行事(支部支援事業) 秋田県立中央公園 秋田市
	10	22 2023全日本ARDF競技大会	宮城県(白石市、蔵王町)秋田県支部から審判・運営委員9名参加
	11	14 コンテスト委員会開催	オール秋田コンテストの申請書類審査など
	11	28 JARLガイダンス局と規正用無線局との連携協力	雄和サイクリングターミナル(ガイダンス局のメッセージ41回送信)
6	1	2 第33回VUオール秋田QSOパーティー	31局参加(前年より9局増加)
	1	20 役員・委員・クラブ代表者・監査指導委員合同会議	12月3日から延期 雄和サイクリングターミナル 11名参加
	3	3 役員・委員・クラブ代表者会議	秋田中央市民サービスセンター 19名参加
	随時	秋田全市町村賞受付発行	
	検討中	初心者向けQSO講習	
	随時	会員増強活動	令和5年秋田県支部若返り計画実施 5/1~2/28 お試し入会8件、新規1件、継続7件

令和5 年度秋田県支部収支報告書

(単位: 円)

科 目	当 期 予 算 額	第 4 / 四 半 期 額	累 計 額	備 考
前期繰越高	0	140,849	177,054	
収 入	支 部 費	150,000	0	150,000
	賞 典 収 入	0	1,500	1,500
	雑 収 入	0	1,000	23,685
	受 取 利 息	0	1	1
小 計	150,000	2,500	175,186	
支 出	会 議 費	40,000	27,373	33,953
	催 物 費	181,000	15,788	205,279
	渉 外 費	0	0	0
	通 信 費	15,000	9,300	10,880
	交 通 費	0	0	0
	消 耗 品 費	2,000	1,995	1,995
	事 務 印 刷 費	20,000	15,558	15,558
	コ ン テ ス ト 費	47,000	32,790	32,790
	賞 典 費	1,000	420	420
	非 常 通 信	20,000	0	11,240
	雑 費	0	0	0
小 計	326,000	103,224	312,115	
次期繰越高		40,125	40,125	

令和6 年度秋田県支部収支予算

(単位: 円)

科 目	令 和 6 年 度 予 算 額	令 和 5 年 度 予 算 額	増 減 額	備 考
前期繰越高	40,000	176,000	136,000	
収 入	地 方 本 部 費	210,000	150,000	60,000
	賞 典 収 入	0	0	0
	寄 付 金 収 入	0	0	0
	受 取 利 息	0	0	0
	雑 収 入	0	0	0
小 計	250,000	326,000	76,000	
支 出	会 議 費	25,000	40,000	15,000
	催 物 費	130,000	181,000	51,000
	渉 外 費	0	0	0
	通 信 費	15,000	15,000	0
	交 通 費	0	0	0
	消 耗 品 費	1,000	2,000	1,000
	事 務 印 刷 費	20,000	20,000	0
	コ ン テ ス ト 費	43,000	47,000	4,000
	賞 典 費	1,000	1,000	0
	非 常 通 信 費	15,000	20,000	5,000
	諸 会 費	0	0	0
	雑 費	0	0	0
			0	
			0	
小 計	250,000	326,000	76,000	
次期繰越高	0	0	0	

令和6年度の活動計画

年 月 日			行 事	備 考
6	5	11	第27回秋田県高校ARDF春季大会	高文連の行事(支部支援事業) 秋田市
	5	12	役員・委員・クラブ代表者・監査指導 委員合同会議	
	5		秋田県支部報発行	
	6	1	「電波の日」記念運用	登録クラブの運用予定
	~	9		
	6	9	ハムの集い	10月に延期予定
	6	8	第27回秋田県高校ARDF大会	全日本大会推薦選考大会 高文連の行事(支部支援事業)
	8		青少年アマチュア無線体験会	
	8	4	第27回秋田県高校ARDF夏季大会	高文連の行事(支部支援事業) 仙北郡千畑
	9	1	秋田県総合防災訓練	能代市(予定)
	9	1	災害ロールコール	
	9	14	第38回オール秋田コンテスト	
	~	15		
	9		JARL秋田県支部ARDF大会	日程はARDF委員会で調整
	9	14	第27回秋田県高校ARDF秋季大会	高文連の行事(支部支援事業) 能代市
	10	20	ハムの集い	6月から変更
	10	2	第27回秋田県高校3.5メガARDF大会	高文連の行事(支部支援事業) 秋田市
	10	20	青少年アマチュア無線体験会	
	11		コンテスト委員会開催	日程はコンテスト委員会で調整
	12	8	役員・委員会・監査指導委員会合同会議	
7	1	2	第34回VUオール秋田QSOパーティー	
	3	2	役員・委員・クラブ代表者会議	
	随時		秋田全市町村賞受付発行	
	適宜		ガイダンス局の運用	
	検討中		初心者向けQSO講習	
	随時		会員増強活動	

秋田県支部監査指導委員

令和6年4月1日現在

	役 職	コールサイン	氏 名	担当業務	備 考
1	委員長	JH7SHG	御所野 正義	D, G	
2	委員	JA7ZL	上野 清	E, G	
3	委員	JA7CXP	大里 哲三	B1, B3	
4	委員	JA7KKV	佐藤 悦紹	E, G	
5	委員	JA7LDH	袴田 祐一	B3, B4, D	
6	委員	JF7UIW	松橋 密	E, G	
7	委員	JH7IOE	石岡 悟	B3, B4, B5	
8	委員	JH7QFP	武埴 竹千代	E, G	
9	委員	JR7KIC	松橋 亘	E, G	
10	委員	JA7DCY	石川 和男	E, G	
11	委員	JO7MCV	藤嶋 康一	E, G	

A:電波障害 C:侵入電波 D:監査指導・実地調査 E:ガイダンス局
 B:モニター局(B1=HF B2=50MHz B3=144MHz B4=430MHz B5=1200MHz)
 G:支部幹事兼任

秋田県内のクラブ局

令和5年9月7日現在

クラブ局	
JA7YBL	横手清陵学院高等学校無線部
JA7YBR	能代科学技術高校無線部
JA7YPW	秋田県アマチュア無線赤十字奉仕団
JA7YSM	AKT 秋田テレビハムクラブ
JA7YWY	雄和アマチュア無線クラブ
JA7ZJE	田沢湖ローカルHC
JA7ZXY	東北ジャンボモバイルハムクラブ
JE7YND	象潟フィールドハムクラブ
JE7YNM	千秋アマチュア無線倶楽部
JE7ZEU	鹿角きりたんぼFMアマチュア無線クラブ
JE7ZEZ	なまはげアマチュア無線クラブ
JH7ZGK	秋田市役所アマチュア無線クラブ
JR7YBH	横手市役所アマチュア無線クラブ

秋田県支部登録クラブ

令和5年5月1日から令和7年4月30日まで

クラブ局	
	- 秋田アマチュア無線クラブ
JA7ZGC	能代アマチュア無線クラブ
	大瀧アマチュア無線クラブ
JA7YWY	雄和アマチュア無線クラブ
JA7YBL	秋田県立横手清陵学院高校 無線部
JH7ZGK	秋田市役所アマチュア無線クラブ
	秋田DXアソシエーション
JH7YJF	コミュニケーションハムクラブ
JE7YAI	本荘ハイソサエティアアマチュア無線クラブ
	秋田県アマチュア無線アクティビティ協会
JE7YNM	千秋アマチュア無線倶楽部
JA7YPW	秋田県アマチュア無線赤十字奉仕団

J A R L 秋田県支部役員委員

令和6年4月1日現在

No.	役職	コールサイン	氏名	備考
1	顧問	JA7DCY	石川 和男	東北地域毎社員
2	支部長	JA7SOK	渡辺 和弘	支部社員
3	副支部長	JA7CXP	大里 哲三	監査指導委員
4	会計	JA7KKV	佐藤 悦紹	
5	幹事	JA7QFT	佐藤 史則	
6	"	JA7RUM	森川 由一	
7	"	JH7QFP	武埴 竹千代	災害対策担当
8	"	JH7XGN	古川 克巳	コンテスト担当
9	"	JF7UIW	松橋 密	アワード・ARDF担当
10	コンテスト	JH7OUW	佐々木 敏範	
11	"	JI7OED	珍田 一人	
12	"	JL7AIA	京極 真	
13	ARDF	JA7JPK	斎藤 邦弘	
14	"	JR7FEH	菊地 幸彦	
15	"	JL7MGJ	渡邊 義典	
16	"	JN7AEL	藤原 浩樹	
17	"	JO7FBS	佐藤 洋介	
18	"	JO7MCV	藤嶋 康一	
19	災害対策	JR7KIC	松橋 亘	
20	"	JK7VPL	村山久尚	
21	"	JR7SNE	相澤和範	
22	広報	JH7KTI	石川 信	
23	"	JO7XOD	小野 淳一	
24	監査指導委員長	JH7SHG	御所野 正義	
25	監査指導委員	JA7ZL	上野 清	
26	"	JA7CXP	大里 哲三	
27	"	JA7KKV	佐藤 悦紹	
28	"	JA7LDH	袴田 祐一	
29	"	JF7UIW	松橋 密	
30	"	JH7IOE	石岡 悟	
31	"	JH7QFP	武埴 竹千代	
32	"	JR7KIC	松橋 亘	
33	"	JO7MCV	藤嶋 康一	
34	"	JA7DCY	石川 和男	